



久賀小では竹とんぼ作りやうちわの絵を描いたりして楽しみました。

東和地区の中学校では数合わせゲームやクイズ大会で盛り上がりました。



世界最大のスカウトの祭典が、7月28日から8月8日までの12日間、山口市阿知須のきらら浜を主会場に開催されました。日本では44年ぶり2回目の開催で、世界152の国と地域から約3万4千人のスカウトが集い、様々な活動を行いました。  
周防大島町にも、7月31日・8月1日・5日・6日の4日間で16

# 世界にふれた ひととき



世界スカウトジャンボリー  
周防大島町地域プログラム

～「世界」が周防大島にやってきた～

安下庄中の生徒たちは息の合った踊りを披露し、スカウトの皆さんも男子は法被、女子はゆかた姿に着替え、踊りによる交流を行いました。



橘地区の小学校では島中太鼓を披露。一緒にフラを踊ったり、相手の好きな絵を描いて渡す名刺交換などで楽しい時間を過ごしました。



大島地区の小学校では三浦太鼓を披露。この後、習字や折り紙、大島音頭や三浦太鼓の体験を通じて交流しました。

